

授業科目 社会学

【担当教員名】 小藪明生	対象学年	1	対象学科	義肢・栄養・スポ・看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択（義・栄・ス）、必修（看）
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

保健医療分野に携わる際には、個人の特徴だけでなく、それを取り巻く社会環境について理解しておくことが有効となる。本講義では、我々を取り巻く現代社会やさまざまな集団の特徴や諸問題について理解し、それを説明するための社会学的基礎概念を習得することで、実務についた際の対応力を高めることを目標とする。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

現代社会について理解するために用いられる、社会学の諸概念について、基礎的な知識を習得する。
保健医療分野に携わる際に理解しておくべき、我々を取り巻く現代社会の諸特徴を把握する。
学習した概念等を、自分の身近な社会状況と関連づけて論じる方法を身につける。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	現代社会における自己の諸相		講義受講 読書等の自主学習
2	日常生活の自己呈示		
3	比較・同調・逸脱		
4	科学的管理法と人間関係論		
5	大衆社会論：『自由からの逃走』		
6	マスメディアと社会的現実		
7	世論と集団の意志決定		
8	グローバリゼーションの諸相		
9	消費社会と家族の機能縮小		
10	女性の社会進出と家庭		
11	現代の宗教：スピリチュアリティ		
12	社会的ジレンマ		
13	地域社会の変化：コミュニティとボランティア・アソシエーション		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし。			
参考書	授業中に随時紹介する。			
その他の資料	毎時間印刷資料を配布する。			

【評価方法】

①期末試験の成績を基本として、
②出席数、③授業中に行うアンケート等へ
の積極的参加を総合して評価する。

【履修上の留意点】

社会学を学ぶ際には、社会や自己の体験について一歩引いた目で眺めることが必要となる。
自由な発想と好奇心をもって学習することを期待する。